

この街で 語ろう

西区のタウンークは、琴似で行われたイベント、「かがやけコトニ」の開催に合わせて行われました。小学生も席に加わり、会場は和やかな雰囲気。地域の歴史の大切さや、行政と地域との関係を考えさせられる、心温まる話し合いが展開されました。



タウンークに関するお問い合わせは、区役所(1階)の総務企画課か市民の声を聞く課☎211-2042へ。

西区タウンークメモ

- 実施日/8月27日(土)
- 会場/八軒会館(西区八軒1西1)
- 参加人数/約120人
- 発言者数/12人

かがやけコトニとは?

屯田兵の琴似への入村130周年などを記念し、8月27日(土)から9日間行われたお祭り。地域と行政の協力により実現した新たな試みで、琴似の歴史を基にした演劇、住民の手作りによる歴史展などが催されました。

お祭りの実施に携わった皆さん



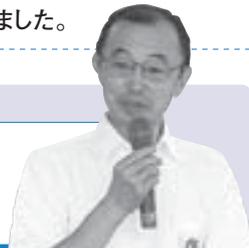
“このまちが好き” そんな気持ちになれた

自分と琴似の年表を制作・展示した ^{いしかわ}石川さん
地域の歴史を自分の歴史と重ね合わせながら学ぶことで、地域が身近なものに感じられ、このまちのために何かしたいという気持ちがわいてきました。



先人の思いを 次の世代へ

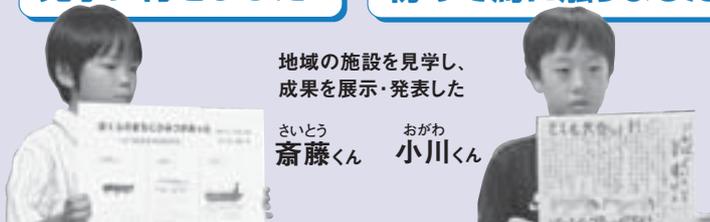
屯田兵の歴史パネルを制作・展示した ^{ながみね}永峰さん
屯田兵の歴史を学ぶうちに、当時の人々が大変な苦勞をしてきたことを実感しました。未来を見据えて開拓作業を続けた彼らの思いをしっかり若者たちに伝えていきたいです。



地下鉄車両基地の 見学に行きました

地域の施設を見学し、
成果を展示・発表した

^{さいとう}斎藤くん ^{おがわ}小川くん



競馬場を見学して、 初めて馬に触りました

多くの方が、それぞれの立場で、自分の地域について考えていることをうれしく思います。まちづくりを通じた交流が、人の心を豊かにし、地域を親しみのあるものにしていくということをあらためて知ることができました。



区役所は現場をもっと意識して



^{こばやし}小林さん

地域の景観を損なうような造成工事について、町内会が頭を悩ませていることを区長は知っていますか。区役所はいつも現場に耳を傾ける存在であるべき。タウンークなども、ほかに委託せず、行政が直接行うべきだと思います。

西区長 ^{はったんだ} ^{もとこ}八反田 元子

私自身、すべてを即時に把握できてはおりませんが、日々区内の変化をとらえるよう努めています。このイベントとタウンークも、委託ではなく地域と私たちの手作りであり、区の職員は、皆さんからの声を何よりも重視していることをご理解いただければ幸いです。



演劇をまちづくりに 生かしたい

地域の歴史を ^{いづか}飯塚さん
演劇にして上演した
地域に伝わる話を題材にして、演劇活動をしています。演劇づくりを通して住民の親交が深まり、鑑賞してくれた方が、地域に関心を持ってくれればうれしいですね。



演劇などの活動が身近にあることで、人々の表現力が増し、コミュニケーション豊かな地域社会が生まれます。市内にある舞台を生かしながら、演劇をもっと盛んにしていきたいと思っています。